



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月11日

上場会社名 株式会社エプコ 上場取引所 東
 コード番号 2311 URL <http://www.epco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 岩崎 辰之
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 吉原 信一郎 (TEL) 03-6853-9165
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (※詳細はサマリー末尾参照)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	875	7.9	97	△23.9	64	△49.3	26	△68.9
29年12月期第1四半期	811	5.9	128	—	126	706.9	86	156.2

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 △11百万円(—%) 29年12月期第1四半期 57百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	3.02	—
29年12月期第1四半期	9.71	—

(注) 当社は、平成30年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年12月期第1四半期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	3,282	2,851	86.8
29年12月期	3,532	2,996	84.8

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 2,850百万円 29年12月期 2,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	25.00	—	30.00	55.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	12.50	—	15.00	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年12月期配当金は、当該株式分割前の金額であります。株式分割を考慮しますと、平成29年12月期の1株当たり配当金はそれぞれ第2四半期末12円50銭及び期末15円00銭となります。

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,722	4.4	226	△13.6	189	△25.9	110	△36.1	12.41
通期	3,575	4.0	557	0.4	570	11.5	381	8.6	42.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期1Q	9,316,000株	29年12月期	9,316,000株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	403,962株	29年12月期	403,962株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期1Q	8,912,038株	29年12月期1Q	8,912,038株

(注) 当社は、平成30年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年12月期第1四半期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2018年12月期第1四半期 経営計画説明会を下記の要領で開催いたします。

【日時】：2018年6月29日（金）19：00～20：00（受付開始 18：30）

【場所】：三菱ビル コンファレンススクエア エムプラス 10Fグランド
東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10F

【申込方法】：電話又はE-mail（TEL：03-6853-9165、Mail：epco-ir@epco.jp）
6月26日（火）までにお申し込みください。

【担当】：コーポレート本部 石渡（いしわた）、石永（いしなが）

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
3. 補足情報	6
(1) 販売の状況(連結)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による消費の持ち直し、企業収益の改善による底堅い設備投資などにより、緩やかな回復基調が継続しました。一方で、欧米の政治動向への懸念や地政学的リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループが主に関連する住宅産業におきましては、住宅ローン金利が引き続き低水準で推移し、政府による住宅取得支援策が継続しているものの、当第1四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前年同四半期比で8.2%減少（持家は前年同四半期比3.4%減少）となるなど、今後の動向については予断を許さない状況であると認識しております。

このような事業環境の中、当社グループは、新設住宅着工の増減に左右されることなく安定的な成長を果たすために、既存事業において安定収益の確保を目的としたサービスラインの拡大及び既存業務効率化・ビジネスモデル改革の取組みを推進する一方、新規事業においては、昨年8月に東京電力エナジーパートナー株式会社と共同出資した合弁会社であるTEPCOホームテック株式会社が展開する省エネリフォーム事業の業容拡大及びそれに付随する当社関連事業の受託拡大に向けた先行投資を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は875百万円（前年同四半期比7.9%増）、営業利益97百万円（前年同四半期比23.9%減）、経常利益64百万円（前年同四半期比49.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26百万円（前年同四半期比68.9%減）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① 設計コンサルティング事業

設計受託のサービスライン拡大を図るべく建築・エネルギー分野における設計業務の受託活動に引き続き注力した結果、売上高は568百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。一方、中国設計拠点（深セン・吉林）における人員増員及び物価水準の上昇、加えて、前年同四半期比で人民元為替相場が円安に推移したことに伴い中国設計コストが増加したことから、営業利益は139百万円（前年同四半期比11.3%減）となりました。

② カスタマーサポート事業

当第1四半期連結累計期間は、既存得意先における預かり顧客数及び受電件数が堅調に増加したことでインバウンドサービスの売上が増加し、また、省エネリフォーム事業に付随するアウトバウンド業務等が増加した結果、売上高は249百万円（前年同四半期比15.1%増）となりました。一方、将来の受託拡大を見据えて人員の増員及び賃金の見直しを実施したことにより人件費が増加した結果、営業利益は56百万円（前年同四半期比14.7%減）となりました。

③ スマートエネルギー事業

継続収入である電力需給管理システム利用サービスの提供による収益が着実に増加した結果、売上高は56百万円（前年同四半期比16.7%増）となりました。また、業務の選択と集中により発生費用が減少したことから、営業損失は22百万円（前年同四半期は営業損失34百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.4%減少し、2,483百万円となりました。これは、現金及び預金が238百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、798百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて、7.1%減少し、3,282百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて20.0%減少し、410百万円となりました。これは、未払法人税等が125百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12.6%減少し、19百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて19.7%減少し、430百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、2,851百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を26百万円計上した一方、為替換算調整勘定が37百万円減少し、配当金133百万円を取崩したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月14日付の「平成29年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」により公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,065,596	1,826,899
受取手形及び売掛金	503,523	509,107
仕掛品	44,200	46,636
繰延税金資産	28,415	9,016
その他	74,633	96,328
貸倒引当金	△4,254	△4,196
流動資産合計	2,712,113	2,483,791
固定資産		
有形固定資産	132,091	141,795
無形固定資産	206,021	212,327
投資その他の資産		
関係会社株式	198,479	163,008
関係会社出資金	148,116	146,778
その他	136,017	134,454
投資その他の資産合計	482,613	444,241
固定資産合計	820,727	798,364
資産合計	3,532,841	3,282,155
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,763	7,383
未払法人税等	147,481	21,945
賞与引当金	17,983	23,795
株主優待引当金	13,460	6,674
その他	328,177	351,136
流動負債合計	513,866	410,935
固定負債		
長期末払金	11,360	11,360
繰延税金負債	4,072	2,217
その他	6,970	5,993
固定負債合計	22,402	19,571
負債合計	536,268	430,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,232	87,232
資本剰余金	118,032	118,032
利益剰余金	2,790,859	2,684,128
自己株式	△202,753	△202,753
株主資本合計	2,793,370	2,686,639
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△2,674	△3,009
為替換算調整勘定	204,748	166,907
その他の包括利益累計額合計	202,073	163,897
新株予約権	1,128	1,111
純資産合計	2,996,572	2,851,648
負債純資産合計	3,532,841	3,282,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	811,230	875,417
売上原価	496,367	579,335
売上総利益	314,863	296,082
販売費及び一般管理費	186,390	198,264
営業利益	128,473	97,817
営業外収益		
受取利息	1,049	1,200
その他	1,202	430
営業外収益合計	2,251	1,630
営業外費用		
持分法による投資損失	2,616	33,627
為替差損	1,863	1,793
その他	60	—
営業外費用合計	4,539	35,420
経常利益	126,184	64,027
特別利益		
新株予約権戻入益	77	17
持分変動利益	2,785	—
特別利益合計	2,862	17
特別損失		
固定資産除売却損	—	97
特別損失合計	—	97
税金等調整前四半期純利益	129,047	63,947
法人税、住民税及び事業税	36,878	19,275
法人税等調整額	5,589	17,722
法人税等合計	42,468	36,997
四半期純利益	86,579	26,950
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,579	26,950

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	86,579	26,950
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	1,273	△334
為替換算調整勘定	△30,607	△40,508
持分法適用会社に対する持分相当額	△120	2,667
その他の包括利益合計	△29,454	△38,175
四半期包括利益	57,125	△11,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,125	△11,225
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	設計コンサル ディング	カスタマー サポート	スマート エネルギー	計		
売上高						
外部顧客への売上高	545,572	217,071	48,587	811,230	—	811,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	545,572	217,071	48,587	811,230	—	811,230
セグメント利益又は損失(△)	157,508	66,397	△34,894	189,010	△60,537	128,473

(注) 1. セグメント利益の調整額△60,537千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	設計コンサル ディング	カスタマー サポート	スマート エネルギー	計		
売上高						
外部顧客への売上高	568,912	249,786	56,718	875,417	—	875,417
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	568,912	249,786	56,718	875,417	—	875,417
セグメント利益又は損失(△)	139,641	56,629	△22,148	174,121	△76,303	97,817

(注) 1. セグメント利益の調整額△76,303千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況(連結)

(単位：千円)

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
設計コンサルティング	給排水設備設計	371,971	45.9%	375,284	42.9%
	電気設備設計	57,684	7.1%	59,072	6.7%
	その他	115,915	14.3%	134,554	15.4%
	小計	545,572	67.3%	568,912	65.0%
カスタマーサポート		217,071	26.7%	249,786	28.5%
スマートエネルギー		48,587	6.0%	56,718	6.5%
合計		811,230	100.0%	875,417	100.0%